

# 決算報告書

(第 5 期)

自 2007年10月 1日  
至 2008年 9月30日

シーサー株式会社

東京都渋谷区渋谷 2-19-19

## 貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	400,240	【流動負債】	169,237
現金及び預金	250,931	買掛金	72,496
売掛金	136,961	未払金	7,226
仕掛品	381	未払費用	2,799
貯蔵品	484	未払法人税等	71,486
前払費用	5,594	未払消費税	11,242
繰延税金資産	6,692	前受金	1,378
その他	17	預り金	2,596
貸倒引当金	△821	その他	12
【固定資産】	84,211		
(有形固定資産)	51,245	負債合計	169,237
建物付属設備	1,559		
工具器具備品	95,768	純 資 産 の 部	
減価償却累計額	△46,886	【株主資本】	315,215
建設仮勘定	803	資本金	15,100
(無形固定資産)	59	利益剰余金	300,115
ソフトウェア	59	その他利益剰余金	300,115
		繰越利益剰余金	300,115
(投資その他の資産)	32,906		
敷金・保証金	16,650	純資産合計	315,215
繰延税金資産	16,256		
資産合計	484,452	負債及び純資産合計	484,452

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個 別 注 記 表

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 仕 掛 品 ・ ・ ・ ・ 個別法による原価法
- ② 貯 蔵 品 ・ ・ ・ ・ 最終仕入原価法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 ・ ・ ・ ・ 定率法  
主な耐用年数は以下のとおりであります。  
建物…8～15年  
工具器具及び備品…5～10年
- (2) 無形固定資産 ・ ・ ・ ・ 定額法  
自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

#### 3. 引当金の計上基準

- 貸 倒 引 当 金 ・ ・ ・ ・ 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- 消費税等の会計処理 ・ ・ ・ ・ 税抜方式を採用しております。

### II. 貸借対照表に関する注記

#### 1. 当座貸越契約

運転資金の効率的な調達を行うため、1取引金融機関と当座貸越契約を締結しております。これらの契約に基づく当期末の借入金未実行残高は以下のとおりであります。

当座貸越契約極度額	60,000千円
借入実行残高	— 千円
差引額	60,000千円

### III. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳 （単位：千円）

①流動資産	
未払事業税（所得割）	6,685
その他	6
繰延税金資産（流動）計	6,692
②固定資産	
減価償却超過額	16,241
その他	15
繰延税金資産（固定）計	16,256
繰延税金資産合計	22,948

IV. 関連当事者との取引に関する注記

役員及び個人主要株主等

属性	氏名	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員 の兼 任等	事業 上 の 関 係				
役員	佐々木 睦夫	—	—	当社の 代表取 締役社 長	(被所 有) 直接 27.8%	—	—	事務所の賃貸 借取引に対す る被保証	-	-	-

(注) 当社の事務所賃貸契約において、代表取締役社長佐々木睦夫より保証を受けておりますが、平成20年5月26日に解除しております。その債務保証の対象となる事務所の賃借料は年間12,876千円であります。なお、保証料の支払は行っておりません。

V. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	52,187円	97銭
1株当たり当期純利益	22,359円	43銭

VI. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

VII. 当期純損益金額

当期純利益	135,050千円
-------	-----------